

# エー・アンド・デイが東証二部上場

## 新技術開発、軌道に乗った海外生産が原動力

### 時代に忘れない社会的責任を果たす



計測と科学  
毎週日曜日発行  
日本計量新報社

東京都千代田区神田駿河台3-3  
(五明館ビル)  
〒101-0062 ☎(03)3295-7871  
FAX(03)3295-7874  
支局 大阪市北区太道1-3-18  
〒531-0077 ☎(06)6451-4495  
振替口座 00140-5-12935  
購読料年間 25,000円(消費税別)

Yamato

業界初の振動除去機能を搭載して作業効率アップ  
デジタル式皿自動はかり

“UDS-1V/1VD”



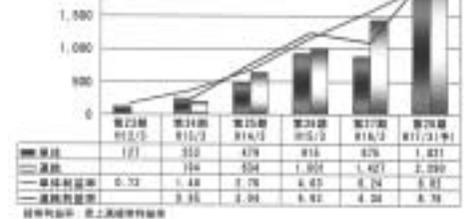
大和製衡株式会社  
電話 明石(078)918-5577

(株)エー・アンド・デイ(東京都豊島区東池袋3-23-14、古川陽社長)は2月25日、東京証券取引所市場第二部に上場した。証券コードは7745。同日午後、東京証券取引所内の兜クラブで記者会見が行われた。2005年3月期の4分の3期の売上高は183億5400万円。上場を機に、企業の社会的責任を自覚し、社会への還元を行うと古川社長が決意を表明した。



古川陽社長

業績も好調に推移している。05年3月期予想では売上高が260億9500万円(対前年比14.1%増)。経常利益が単体で18億2100万円(対前年比108.1%増)、連結では22億9000万円(同60.5%増)。開発費が売上高の1割を占めていた01年は経常利益率(連結)が0.95%だったが、05年3月期予想は8.78%となった。05年3月期の4分の3期の実績は、売上高が183億5400万円、前年同期比11.9%増。計測・計量機器事業が売上高10億3000万円、営業利益



経常利益の推移  
国内の雇用確保も考慮する計画がある。

業績も好調に推移している。05年3月期予想では売上高が260億9500万円(対前年比14.1%増)。経常利益が単体で18億2100万円(対前年比108.1%増)、連結では22億9000万円(同60.5%増)。開発費が売上高の1割を占めていた01年は経常利益率(連結)が0.95%だったが、05年3月期予想は8.78%となった。05年3月期の4分の3期の実績は、売上高が183億5400万円、前年同期比11.9%増。計測・計量機器事業が売上高10億3000万円、営業利益

8億8500万円に對し、医療・健康機器事業は売上高73億2300万円、営業利益13億8800万円、営業利益13億8800万円に對し、生産を行う国内の關係会社3社では、それぞれの特性に応じた製品の区割りや設け、日本でしか作れない製品を作っていく方針である。

湿度の校正は SATO

株式会社 佐藤計量器製作所

JCSS 高城工場 校正技術課

技術問合せ先 高城工場 校正技術課 03-3481-1100

本社 03-3548-8111 大阪 06-6440-0121 札幌 011-758-0051  
仙台 011-848-4444 名古屋 052-110-0131 北陸 076-767-7777  
福岡 092-451-1165

日本で唯一のトラック用 軸重30t マットスケール

日本ダイナマット株式会社

東京都板橋区向原3丁目8番12号  
〒173-0036 ☎(03)5965-2011

第55回計量士国家試験

毎年3月第1週の日曜日に開催される計量士国家試験が、3月6日(日)午前9時20分より、全国9会場で行われた。

(詳細は次号)

指定製造事業者者を指定

経済産業省は、国の検定に代えて自社でおこなう検査で、検定証印と同等の効力がある基準適合証印を附することができるよう指定製造事業者を指定した(以下、事業所名=指定番号、事業の区分、所在地、指定年月日)。

第一類、No.3 Industrial Centre, Jiangbian Village, Songgan Town, Baoan District, Shenzhen City, Guangdong Province, China、04年10月4日  
泰尔茂医療産品(杭州)有限公司=〇八CNO  
八、抵抗体温計、M49-5, Economic & Technological Development Zone, Hangzhou, China 310018、04年12月10日

今週の主な記事

エー・アンド・デイ東証二部上場 ①面

第55回計量士国家試験、指定製造事業者の指定 ①面

都計2定時総会開く、解説、計量器コンサルタント制度 ②面

JCSSに係る連計量法改正パブリックコメント結果 ③面

セミナーのお知らせ、第3回標準物質WG議事録公開 ③面

第3回全国計量士大会詳細、計量史学会発表概要 ④面

計量士、確かなる「セミナ」、島津製作所ふんわりセミナ資料、計量標準の供給開始と校正館の拡大寄稿、村建氏 ④面

あいち計測研究会座談会(9) ⑤面

私の履歴書・齊藤勝夫(6)、社説、計量とくちくちメモ ⑥面

新製品「ユース」図書紹介、会報紹介、島津製「中国新工場建設が」 ⑧面

届出製造事業者 フクダ電子(株)=二八二二〇  
二、血圧計第一類、千葉県白井市中305-1、04年10月4日 九州計装エンジニアリング(株)熊本支社=一〇四三〇一、水道メーター第一類、熊本県熊本市春日5-17、33、05年2月14日  
外国製造事業者 爰安徳電子(深圳)有限公司=二八CNO六、血圧計第一類、No.3 Industrial Centre, Jiangbian Village, Songgan Town, Baoan District, Shenzhen City, Guangdong Province, China、04年10月4日

指定製造事業者

経済産業省は、国の検定に代えて自社でおこなう検査で、検定証印と同等の効力がある基準適合証印を附することができるよう指定製造事業者を指定した(以下、事業所名=指定番号、事業の区分、所在地、指定年月日)。

第一類、No.3 Industrial Centre, Jiangbian Village, Songgan Town, Baoan District, Shenzhen City, Guangdong Province, China、04年10月4日  
泰尔茂医療産品(杭州)有限公司=〇八CNO  
八、抵抗体温計、M49-5, Economic & Technological Development Zone, Hangzhou, China 310018、04年12月10日